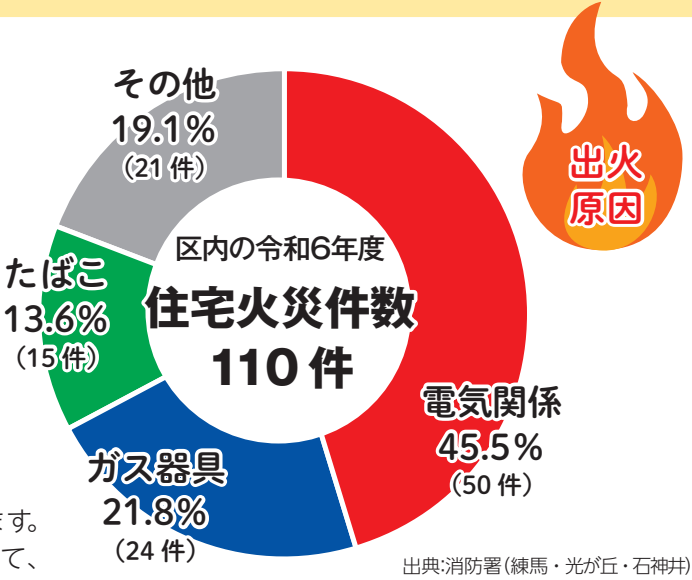


火災は冬に急増します！

～まずは自分でできる対策を！

冬は空気が乾燥し、暖房器具の使用も増えるため、火災発生リスクが高まります。昨年度の冬に、区内では火災によって6名の方が亡くられました。火災の原因を知って、対策しましょう。 図 防災訓練支援係 ☎5984-1396



出火原因 第1位

電気関係

電源コードの周りを定期的に点検・清掃する

電気ストーブの周りに燃えやすい物を置かない

出火原因 第2位

ガス器具

調理中は目を離さない

周りに燃えやすい物を置かない

出火原因 第3位

たばこ

吸い殻は水に漬けて完全に消す

寝たばこをしない

命を守るために災害に備えよう！

地震による火災の約6割は電気が原因！ 感震ブレーカーの購入費用を補助します

申込先・問合せ 防災推進課防災事業推進係(区役所本庁舎7階) ☎5984-1686

感震ブレーカーは、一定の揺れを感知すると自動的に電気を遮断し、地震による電気火災を防ぎます。 図 令和7年4月1日以降に感震ブレーカーを購入・設置した木造住宅世帯 ※区から感震ブレーカーを貸与されている世帯を除く。 ▶補助額：対象経費の4分の3 ※上限額1万5000円(接続された機器の電気のみを遮断する特定機器遮断型は、5,000円)。 ※1世帯1回まで。 申 区HPや防災推進課にある申請書に必要書類を添えて、3月13日(消印有効)までに申込先へ



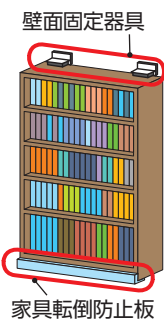
自宅の危険箇所を確認して、備えよう！

防火防災診断

申 区民防災課 ☎5984-1654

区職員と消防署員がご自宅を訪問し、地震や火災、家庭内の事故で被害が発生する危険性を診断します。危険性が認められた場合は、家具転倒防止器具をお渡しします。 申 電話で申込先へ

- 対象 次のいずれかに当てはまる世帯
- 65歳以上の方がいる
 - 介護保険の要介護・要支援の方がいる
 - 障害のある方などがいる
- ※すでに利用した世帯を除く。

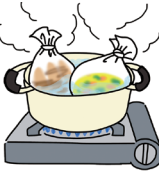


学んで、備えよう！

食と防災
～ポリ袋調理を覚えよう！

場 申 防災学習センター
☎5997-6471 FAX 5997-6472

ライフラインが止まっても自宅にあるもので温かい食事を作る方法を学びます。 図 小学4年生以上 ※小学生は保護者同伴。 日 ①2月20日(金)②21日(土) 午前10時～正午 内 講義、調理実習 定 各20名(先着順) 料 300円 備 エプロン、三角巾 申 区HPまたは電話、ファクスで①催し名(①②の別も)②郵便番号③住所④氏名(ふりがな)⑤電話番号を、2月6日(金)までに同所へ ※保育室(①のみ。6カ月以上の未就学児対象。定員5名(先着順)。費用50円)を利用したい方は、お子さんの年齢・性別もお知らせください。



体験して、備えよう！

防災企画展

問 防災学習センター ☎5997-6471

初期消火、応急救護の体験などができるほか、防災に関する取り組みなどのパネル展示を行います。 日 1月23日(金)午前9時～午後3時 場 区役所アトリウム 申 当日会場へ



来場者には防災グッズをプレゼント！

災害時、区と前橋市は相互に情報を発信します

区と群馬県前橋市は、いずれかで大規模な災害が発生したとき、相互のHPで被害状況やライフライン、避難所などの行政情報を発信します。1月17日(土)～31日(土)に区の被災状況を前橋市HPに掲載する訓練を実施します。 図 広報調整係 ☎5984-1283

